



いちだん

発行責任者
ボーイスカウト
吹田第一団
団委員長
岡田義夫

野へ出よう！！

スカウティング誌に夏のシーズンの最盛期と秋の野外活動の魅力についての掲載がありました。 野外活動はボーイスカウトなら当たり前？

しかし、実態は、集会の半分以上が室内とのデータがでていました。

野外活動が屋内活動となる要因は『雨』

スカウト活動の起源でもあるボーイ隊。 「2級スカウトは良きハイカー、1級スカウトは良きキャンパー」といわれるように、野外活動スキルの目指すレベルが明確です。 たとえばキャンプの日が雨模様でも、「雨の中の焚き火着火が練習できるぞ！」と、むしろ雨を歓迎するくらいでありたいところ。 一度や二度の経験ではなかなか難しさがある雨中の薪着火練習、テントサイトの雨対策、かまどの工夫、観天望気などやりたいことはいろいろ。

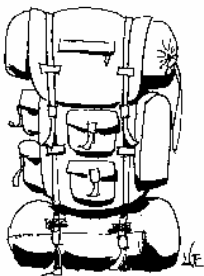
創始者B-Pも「好天ならどんなおろか者でもキャンプはできる。 雨は真のスカウトを教えてくれる（1929年イギリス・アローパーク：第3回世界ジャンボリーでの演説）と言っています。

雨天の野や山に身をおいてみれば、好天時には感じなかった自然を感じる事ができます。 又、冬本番のこれからの季節も寒さに負けず、野に出よう！！

葉を落とした木は枯れ木のように見えますか？ 春に備えて花芽、葉芽をつけています。 葉がおちたあと、枝に残った形（葉痕（ようこん））は何に似ているでしょう？

“さがしてみよう！！”

スカウトがますます野の子、山の子になってくれることを願う。



彼らは室内にいることに慣らされていた。しかし、それは我々がスカウトたちに徹底的に避けてほしいことなのである。我々の目標は少年たちを室内から引き離して、野外を彼らにとって魅力的なものにすることである。 そう、戸外こそ成功の鍵である。できるだけ野外にいる習慣を身につけること、それがスカウティングが求めているものである。

（B-P著『隊長の手引き』より）



ビーバーコーナー

みんな、なかよし! みんなで、あそぼう!!

9月13日 「入隊上進式」



今日から、スカウトの1年は始まります。
カブ隊に上進した、辻井くん・山木さん・高野くんです。
おめでとう! 黄色のチーフがとてもまぶしいです、ビーバー隊の先輩として、頑張ってください。
隊長は1年で一番寂しい日なんですけど……(lol)

10月17日 「赤い羽共同募金」



活動見学の竹藤くんも参加しての
共同募金活動、当日は吹田北口広
場ではジャズイベントを開催中では
したが、その音量にも負けない大きな
元気な声で募金を呼びかけること
ができました。



11月15日 「カブ隊・ポニー隊・ベンチャー隊合同キャンプ訪問」



キャンプサイトでは、カブ隊のお兄
さんお姉さんと一緒に「PETボトル
ロケット」を飛ばしました。
大きなボトルだったので、ものすこ
い水しぶき!
施設内の「わんぱくエベレスト」
にも初挑戦! 少し怖かったけど
頑張れたね!



☆これからの活動予定☆

- ・12月13日(日) 12:30集合 場所:千一小学校 「年末集会」
- ・12月31日(木) 夜10:30集合 場所:千一公民館前 「除夜の鐘つき」
- ・平成22年1月10日(日) 場所:阪急吹田市役所側ガード下 「凧揚げ大会」
- ・平成22年1月24日(日) 場所:未定 「昔あそび」

カフ隊のコーナー

新しい仲間と活動開始です！

9月13日、3名の新入スカウトを迎え、新米隊長のもと、いよいよ活動開始です！



今回の活動

9/13 入隊式・上進式
9/27 隊集会：オリエンテーリング、国旗
10/10 組集会：文化祭準備
10/17 共同募金
10/25 千一公民館文化祭
11/14-15 一泊舎営
12/6 組集会：年末集会準備

かぜにも負けず、元気に奉仕活動！

10月17日、インフルエンザの懸念（心配）から、闇なべは見送りになってしまったけれど、赤い羽根共同募金では元気いっぱい大きな声を出して、募金をよびかけました。また、9月の集会では、オリエンテーリングの中で、チョコボ（チョコッとポラテア）として公園のゴミひろいをしました◎



1 泊舎営、極秘作戦開始！（11月14～15日）

世界制覇の第一歩として、吹田自然体験交流センターを秘密基地として、ロケット作りに挑戦。途中、隊長が



クワットからの水でビショぬれになる福崎デンリーダー

ロケットの設計図をなくしてしまったが、スカウト達の勇気ある行動（真夜中の設計図さがし）により、無事ロケットを作る事が出来た。打ち上げも成功！みんなで作った晩ごはん（カレー）おいしかったね。（ベンチャーのお兄ちゃんが作った昼ごはんもおいしかったです。ありがとうございました。）



番外編



隊長にないしょで作ったデン（秘密基地）

隊長からの一言

これから一年間、よろしく。スカウティングをいっしょに楽しもう！みんなの作ったデン、隊長はすごく感動しました！

ボーイ隊コ～ナ～



10月4日堺市にて
史跡巡りハイキング

10月11日千一小にて千一市民体育祭奉仕。

10月11日～12日北千里にて吹田市の他の団との友団キャンプ。

11月7日公民館にて外部から特別講師2人をお呼びしての手話講習会。

(団行事等は省略)

と、ボーイ隊に9月に入隊したばかりの新人隊員とともに協力しあって多くの活動をしてきました。10月4日の堺市ハイキングでは、小学校の教科書で習う世界最大級の古墳を見たり、隊員の身長より大きい包丁を見学したり、1000度の熱で柔らかくした鉄を叩いて延ばしたり、帰りは阪堺電車(路面のチンチン電車)に乗ったり、といった古くからあるけれども実際には、あまり触れることのない多くの貴重な経験をすることが出来ました。また行きたい!との声もありました。

10月11日に国旗を持つての行進、国旗掲揚は毎年やっていますが、自画自賛ながら隊員たちはしっかり行進して、すばらしい出来だったと思います。その行進の熱も冷めやらないうちに他団との友団キャンプに参加しました。他団は私たち一団より人数が多く、きびきび動いているように見えました。特に各隊の備品が一団に比べてキレイ。一団の備品が古いのか、それとも隊員の使い方がおおざっぱで壊れたり汚れたりするだけのか...、と、とにかく色々うらやましい。友団キャンプ二日目のお昼は各団が用意した屋台形式の料理をバイキングのように取り合って食べました。4人でホットケーキを作成。コゲも美味しいと他団女子隊員に人気で売り切れ。ただ、全体的に人気は片寄っていてみんながフランクフルトに一直線でしたが、日中ご飯を作る、食べるで精一杯で活動はほとんど何もできませんでした。他団の隊長からは『一団の子は言葉使いと挨拶がしっかりしていて気持ちが良い!礼儀正しい!』とおほめの言葉をもらいました。隊員は調子に乗らないで、この調子でいこう! 11月7日の前半はロープを使ったチーフリング作成、後半は手話講習会。外部の先生(手話を知ってる人で先生ではない)ということで初めは緊張していましたが、手話を使ったゲームをする頃には笑い声も聞こえるような楽しい勉強会になりました。まだ名前と誕生日を言えるくらいですが、今後もやるつもりです。お礼に最後は朝作ったチーフリングを手話の先生2人に渡したところ喜んでいただけそうです。...かわいいから家の電灯のひもにぶらさげて付けておくと言ってましたが...。使い方を伝えるのを間違えたか?

今年はジャンボリーの年、今年は訓練キャンプは増える、のかな?1月か2月には雪中キャンプがあるかもしれない(嘘)!そして入隊した二人はボーイ隊に慣れてきた頃だろう、今後も一緒に頑張ろう!



--ベンチャー隊--

1 団ベンチャー章取得キャンプ (参加スカウトの報告書より)

【日時】平成 21 年 11 月 14 日(土)〔晴れ〕
~ 15 日(日)〔くもり〕

【場 所】吹田市立自然体験交流センター

【参加者】ベンチャー隊員 3 人、リーダー 1 人

【目 的】ベンチャー章取得にむけて

【内 容】

- ・安全確保と 応急処置について知り実行しました。
- ・ロープワーク
(本結び、八の字、引きとけ、もやい、
巻き結び、てぐす結び、一重つぎ、ふた結び、
縮め結び、腰掛結び)
- ・地図とコンパスを使って指定された場所に行った。
- ・1 泊キャンプの実践をした。

【献 立】: 14 日夕 焼きそば

15 日朝 焼きそばパン 昼 炊き込みごはん、みそ汁

【参加費】: 1,000 円(食事代 1 人分 304 円、燃料費、その他)



カブ隊舎営の手助けにみそ汁
づくりもベンチャー流?



3 月 27 日~ 28 日の V S キャンプに向
けて隊プロジェクト進行中です。

9 月新体制初めてのそして久々
の隊会議のスナップ

第 15 回日本ジャンボリー (15 N J)

2010 年 8 月 2 日(月)から 8 月 8 日 (日) まで静岡県朝霧高原

1 団から参加隊副長として松田 C S 隊長が参加します。スカウトの参加
は B S、V S 含め 3 名が申し込みました。



松田隊長がトレーニングチームメンバーに

吹田地区指導者委員長からの推薦と岡田団委員長の承認により、松田通明カブ隊隊長が吹田地区トレーニングチームのメンバーの一員となりました。トレーニングチームの仕事は指導者講習会のスタッフとしての奉仕、地区行事のお手伝いなどです。1団の代表として活躍を期待します。



ビーバースカウト活動がはじまる

1970年代に世界各国で、カブスカウト年齢未満の子どもたちのための新しいプログラム作りの研究が始まり、一部の国での実験段階を経てボーイスカウト運動の一部門として正式に採用されるようになりました。

諸外国で、カブスカウト年齢未満の子どもを対象としたプログラムが発足していることから、日本連盟も昭和50年より検討を開始して、昭和57年・58年度に全国で19の実験隊が活動しました。

さらに、昭和60年度の全国183ヶ隊の試行隊の結果を受けて、昭和61年度に正式に日本連盟の組織として採用されました。

最初は「ビーバー」と呼称していましたが、昭和62年から「ビーバースカウト」と改正されました。

(スカウトに伝えたい話100選より)

吹田1団のビーバー隊は1990年6月に発足しました。

初代隊長は、故 藪下初子さんです。

これからの団行事：

2月 3日(水) 団審査 千一公民館 午後7時～

2月21日(日) B P祭